

長崎県議会報告会

“かたろうで県議会”

資料

作成：長崎県議会

平成25年8月24日(土)

新上五島町石油備蓄記念会館

平成25年8月25日(日)

アルカスSASEBO

《長崎県議会について①》

【県議会の役割と権限】

○県政の両輪・・・議決機関と執行機関

県議会は「議決機関」または「意思決定機関」と呼ばれ、議案などの審議を通して県民の求める県政の基本的な方針を決めます。そして、知事を始めとする「執行機関」は議会の決定に沿って仕事を進めることとなります。そこで、両者の関係は県政の両輪ともいわれています。

また、県議会は、執行機関が行なった仕事が本当に県民のためになったかどうかについてもチェックしています。

○議会の権限

議会には、法律によって多くの権限が与えられていますが、その主なものは次のとおりです。

【議決】・・・議会に与えられた仕事の最も重要なもので、条例の制定・改正・廃止、予算の決定、決算の認定、条例で定める契約の締結など県の重要な事項について議決します。

【選挙と同意】・・・議長、副議長や選挙管理委員会などを選挙します。また、副知事、教育委員会・人事委員会・公安委員会の委員など、県の重要な地位につく人を知事が選任または任命する際には、議会の同意を必要とします。

【調査と検査】・・・執行機関が行なう事業や事務が、議会の決定したとおり実施されているかどうか、あるいは適正に管理されているかどうかの調査や検査をしたり、必要に応じて執行機関に対し説明を求め、意見を述べるすることができます。

【意見表明と決議】・・・県民の福祉や利益となることについて、国会又は関係する行政機関に意見書を提出したり、時の国政、社会問題などについて、議会の意思を明らかにするため決議を行ったりします。

【請願の受理審査】・・・県民から提出された請願をいろいろな観点から審査して、適当なものは県政に反映させるよう努めています。

《長崎県議会について②》

【議会基本条例(抜粋)ー平成24年3月30日制定ー】

○第2条 基本理念

議会は、二代表制の一翼を担うものであり、県政における議事機関として、県民の意思を県政に反映させることにより県民の負託にこたえ、公平かつ公正な議論を通じ、真の地方自治の実現に取り組むものとする。

○第3条 議会の役割と活動

議会は、前条の基本理念にのっとり、次に掲げる役割を担い、活動するものとする。

- (1) 議事機関として県の意思決定を行うこと並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行うこと。
- (2) 議案等の審議又は審査及び調査を行うほか、独自の政策立案及び政策提言に取り組むこと。
- (3) 議会活動の透明性を確保するとともに、本会議、委員会及び議案の審査又は議会の運営に関し協議又は調整を行うための場において、活発な議員間の討議を行うこと。
- (4) 県民が参画しやすい開かれた議会運営を行うこと。
- (5) 県民に対する議会活動の説明責任を有することにかんがみ、積極的かつわかりやすい情報の公開を行うこと。

○第4条 議員の役割と活動

議員は、次に掲げる役割を担い、活動するものとする。

- (1) 議員は、合議制の機関である議会を構成する一員として、県民の声を聴き、議会活動を通じて県政に反映させ、県民の負託にこたえること。
- (2) 議員は、個別的な事案の解決に努めるのみならず、県民全体の幸福を目指して活動すること。
- (3) 議員は、議会活動について、県民に対する説明責任を果たすこと。
- (4) 議員は、政策能力の向上のため常に研鑽に励むこと。

《長崎県議会について③》

【県議会のしくみ】

● **議長・副議長**・・・議会は、議員の中から選挙で議長と副議長を選びます。議長は、会議の運営や秩序維持にあたり、対外的に議会を代表します。副議長は、議長に事故があるときや議長が欠けたときに、代わってその職務を行います。



第62代議長
渡辺 敏勝



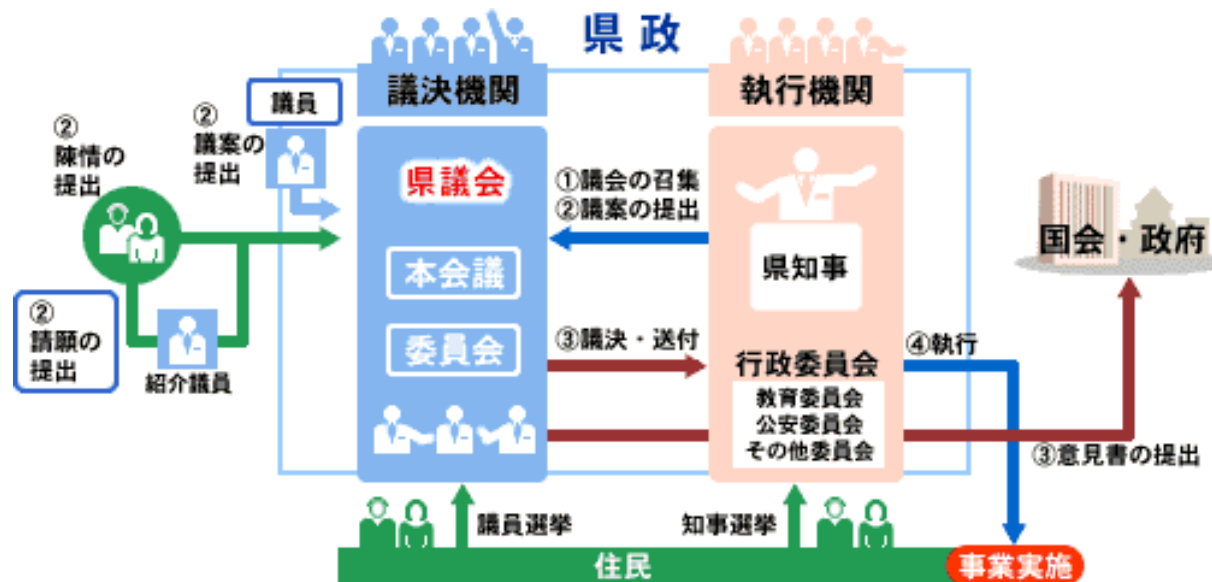
第86代副議長
中山 功

● **議員**・・・議員は、市・郡を基準とした16選挙区ごとに選出されます。議員の定数は、県条例で46人と定められています。

● **本会議**・・・議員全員で構成する会議を本会議といい、議案の議決など議会の意思は本会議で決められます。

● **委員会**・・・議案その他議会で議決すべき事項は、すべて本会議で決定するのですが、県の仕事は非常に広範囲かつ複雑なので、より専門的・能率的に審査するために委員会を設置しています。委員会には常任委員会、議会運営委員会、特別委員会があります。

● **通年議会**・・・執行部の行政運営に対する議会の監視機能や政策提言機能をより発揮できるように、平成24年度から全国に先駆けて導入しました。通年議会の導入により、会期は、5月から翌年3月までの通年となっています。本会議は、5月、6月、9月、11月及び翌年の2月に定期的に行われる定例月議会と、特に必要があるときに開かれる緊急議会があります。



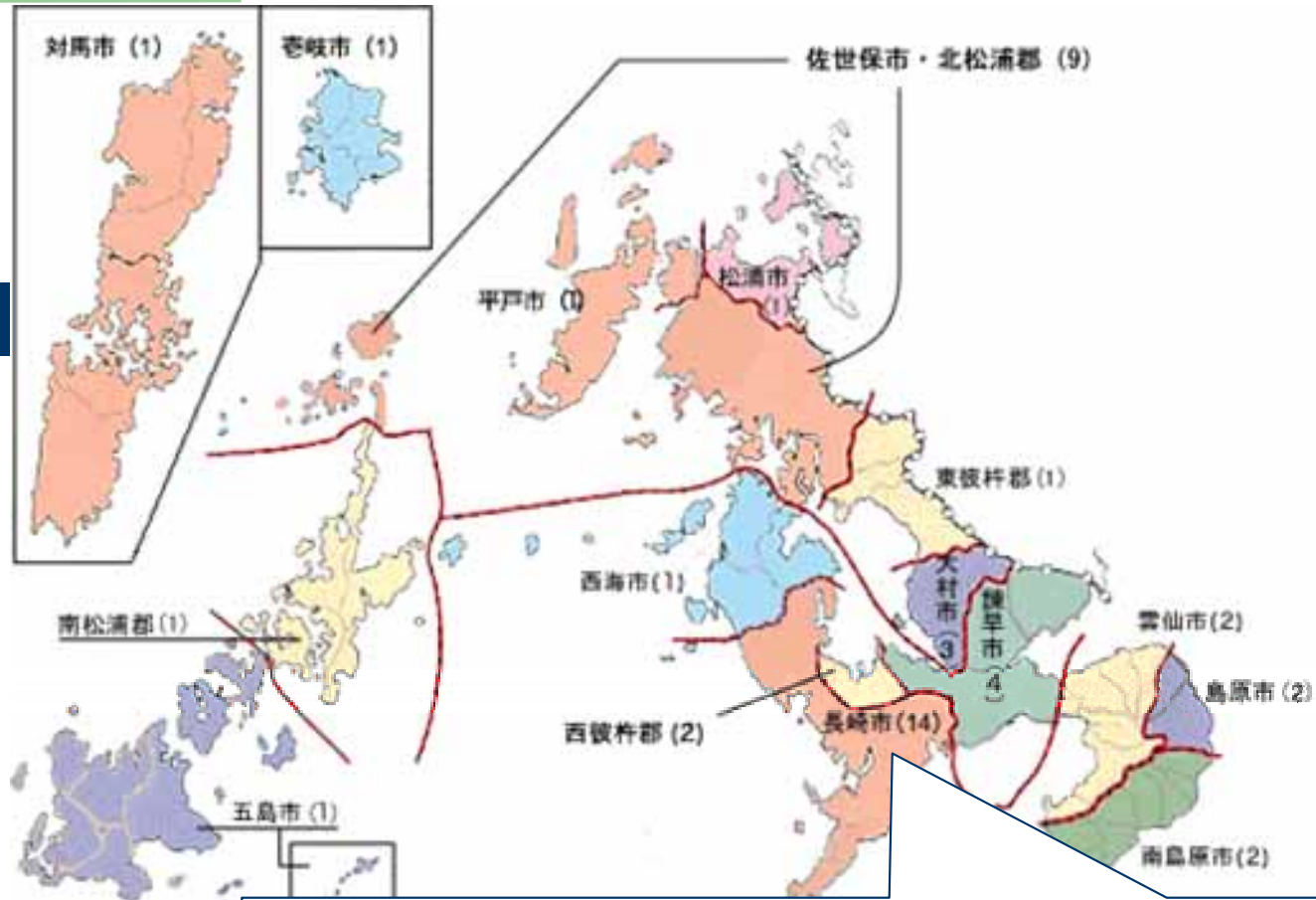
— 長崎県議会 —

《県議会議員について①》

～選挙区別選出議員一覧～

※長崎市以外の選挙区については次項

※括弧内の数は議員定数



【会派名の略記について】

- 自由民主党……………自民
- 連立会派
- 改革21……………改革
- 県政改革県民の会…県政
- 新生ながさき……………新生
- 日本共産党……………共産
- 無所属愛郷の会………愛郷

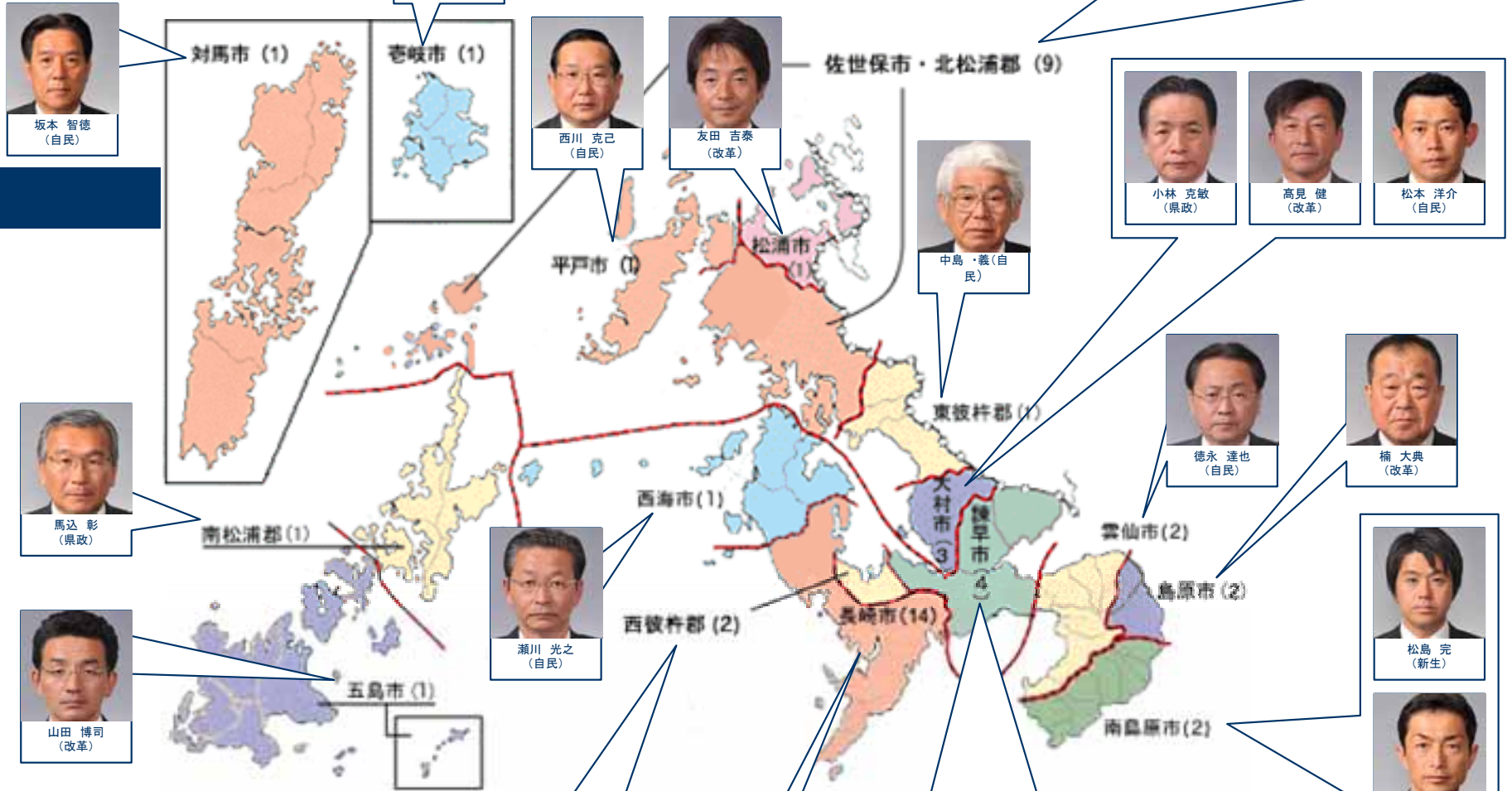


— 長崎県議会 —

《県議会議員について②》

～選挙区別選出議員一覧～

※括弧内の数は議員定数



【会派名の略記について】

- 自由民主党……………自民
- 連立会派
- 改革21……………改革
- 県政改革県民の会…県政
- 新生ながさき………新生
- 日本共産党……………共産
- 無所属愛郷の会……愛郷

前項

— 長崎県議会 —

《総務委員会》

[委員長]:久野 哲
[副委員長]:松本 洋介
[委員]:八江 利春、馬込 彰、吉村 庄二、中山 功、橋村松太郎、
坂本 智徳、瀬川 光之、外間 雅広

【所管事務】

危機管理、防災、消防、危険物の規制等に関する事務、総務部(県立大学と私立学校に関する事務を除く)及び企画振興部の分掌に属する事務並びに出納局の所管に属する事務並びに人事委員会、公安委員会、労働委員会、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事務並びに他の委員会の所管に属しない事務

～主な論議事項～

○平成25年2月定例会月議会

- 長崎の教会群とキリスト教関連遺産の世界遺産登録について
- 県民所得の向上対策について
- 県の防災会議への女性の登用について
- 防災ヘリ等の緊急時の運航について

○平成25年6月定例会月議会

- 通学路の緊急点検について
- 離島・半島地域における防災対策について



委員会審査の様子



現地調査の様子

(阿蘇市 九州北部豪雨災害被災地)

— 長崎県議会 —

《文教厚生委員会》

[委員長]: 高見 健
[副委員長]: 山本 啓介
[委員]: 宮内 雪夫、田中 愛国、小林 克敏、下条ふみまさ
高比良 元、堀江ひとみ、山田 朋子、松島 完、川崎 祥司

【所管事務】

総務部(県立大学と私立学校に関する事務)、国体・障害者スポーツ大会部及び福祉保健部の分掌に属する事務並びに教育委員会の所管に属する事務

～主な論議事項～

○平成25年2月定例会議会

- 国体・障害者スポーツ大会の啓発活動について
- AED(自動体外式除細動器)の休日夜間の利用について
- 学童保育への今後の対応について
- いじめ問題に関する家庭教育の重要性等の啓発について
- 体罰に係る課題について
- スクールカウンセラー業務について

○平成25年6月定例会議会

- 認可外保育施設支援事業について
- 学力調査について
- 高校無償化、給付制奨学金について
- 国体・障害者スポーツ大会について



委員会審査の様子



現地調査の様子
(長与町立長与中学校)

— 長崎県議会 —

《環境生活委員会》

[委員長]: 前田 哲也
[副委員長]: 浜口 俊幸
[委員]: 三好 徳明、楠 大典、高比良末男、江口 健、中島 義
 中村 和弥、小森 明人

【所管事務】

県民生活部、環境部及び土木部の分掌に属する事務並びに交通局の所管に属する事務並びに収用委員会の所管に属する事務

～主な論議事項～

○平成25年2月定例会議会

- 長崎市におけるグループホーム火災に関する県の対応について
- 松ヶ枝埠頭の整備について
- 高齢者の交通事故に関する県の対応について
- PM2.5(微小粒子状物質)に関する県の対応について
- 長崎駅前ターミナルの老朽化に伴う建て替えの検討について

○平成25年6月定例会議会

- 長崎港ターミナルビルの活性化について
- 諫早湾干拓調整池の水質保全について
- 食品の安全・安心条例の全国的な制定状況ならびに条例制定に向けた本県の進捗状況について
- 消費生活センターを中心とした県内の消費者相談の現状について
- 県交通局における、東長崎地域の運賃値下げ及びそれに伴う路線の見直しについて



委員会審査の様子



現地調査の様子
(長崎市 柳埠頭)

— 長崎県議会 —

《農水経済委員会》

〔委員長〕:西川 克己
〔副委員長〕:山田 博司
〔委員〕:野本 三雄、織田 長、溝口 芙美雄、徳永 達也、
山口 初實、友田 吉泰、深堀 浩、中島 浩介

【所管事務】

産業労働部、水産部及び農林部の分掌に属する事務並びに海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会の所管に属する事務

～主な論議事項～

○平成25年2月定例会月議会

- 農林水産物の輸送コストの助成措置について
- 燃油高騰対策に対する支援について
- 水無川流域の治山ダム設置について
- 諫早湾干拓事業に係る意見書の提出について

○平成25年6月定例会月議会

- 海洋エネルギー実証フィールドの誘致について
- 水産物の輸出対策について
- ミツバチと農薬の因果関係について



委員会審査の様子



現地調査の様子

(諫早湾干拓事業開門対策工事予定箇所)

《特別委員会①》

【離島・半島地域振興特別委員会】

設置：平成24年2月定例会月議会
廃止：平成25年5月定例会月議会
※平成25年度も引き続き設置

〔委員長〕：松島 完
〔副委員長〕：友田 吉泰
〔委員〕：宮内 雪夫、吉村 庄二、坂本 智徳、外間 雅広、
山田 朋子、山本 啓介

【付議事件】 ①離島・半島地域振興対策 ②離島振興法延長対策

～主な論議事項～

○平成24年定例会における審査結果を取りまとめ、知事あて「離島・半島地域の振興に関する意見書」を提出しました。

- 燃油代高騰による物流コストの軽減について
- 離島が果たす役割の情報発信について
- 体験型旅行事業に取り組む地域の支援について
- 緊急時の移送手段等、離島の医療体制の確保について
- 独居老人対策および「高齢者相談窓口」の成果の検証・分析について など

【経済・雇用対策特別委員会】

設置：平成24年2月定例会月議会
廃止：平成25年5月定例会月議会

〔委員長〕：久野 哲
〔副委員長〕：松本 洋介
〔委員〕：田中 愛国、中山 功、高比良末男、瀬川 光之、
高見 健、川崎 祥司、中島 浩介

【付議事件】 経済雇用対策

～主な論議事項～

○平成24年定例会における審査結果を取りまとめ、知事あて「経済・雇用対策に関する意見書」を提出しました。

- 県民所得の向上対策の戦略と数値目標の明示について
- 地場企業のニーズを把握した支援制度の充実による地場産業の振興について
- 市町と連携し様々な課題に対する支援策を充実させた企業誘致の推進について
- 地域資源を活用し交流人口の拡大に向けた観光の振興について
- 安定した経営体の育成や新規就労者の確保による農林水産業の振興について
- 県産品ブランドの確立と県産品の県内における消費拡大や県外及び海外も視野に入れた販路拡大について
- 新卒者の県内就職率の向上及び離職防止に関する支援策等について

《特別委員会②》

【再生可能エネルギー推進対策特別委員会】

設置：平成24年2月定例会
廃止：平成25年5月定例会

〔委員長〕：下条ふみまさ
〔副委員長〕：小森 明人
〔委員〕：八江 利春、三好 徳明、織田 長、橋村松太郎、
堀江ひとみ、西川 克己、浜口 俊幸、深堀 浩

【付議事件】 本県における再生可能エネルギー全般の
推進対策

～主な論議事項～

- 平成24年定例会における審査結果を取りまとめ、知事あて「再生可能エネルギー推進対策に関する意見書」を提出しました。
- 地域特性に応じた再生可能エネルギーの導入促進について
- 新エネルギー産業に伴う雇用の創出等による地域経済の活性化について
- 再生可能エネルギーの導入推進計画および計画の実効性を高めるための目標値の設定について
- 省エネ節電対策について県民や事業者が一体となった取組の推進について

【県議会・県政改革特別委員会】

設置：平成23年6月定例会
—継続中—

〔委員長〕：高比良 元
〔副委員長〕：馬込 彰
〔委員〕：小林 克敏、吉村 庄二、高比良末男、江口 健、
坂本 智徳、徳永 達也、山田 博司、外間 雅広、
西川 克己、中島 浩介、松本 洋介

【付議事件】 ①県政改革の推進に資する対策
②県議会改革の推進に資する対策
③県議会の政策立案の推進に資する対策

～主な論議事項～

- 県議会改革の推進
 - 通年議会の導入について
 - 定例会等の審議改革について
 - 政務調査費の制度改正について
 - 費用弁償の見直し及び報酬の削減について
- 県議会の政策立案の推進
 - 長崎県議会基本条例の制定について
 - 各種協議会の設置について
- 県政改革の推進
 - 委託先選定にかかるプロポーザル方式の改善を求める決議
 - 政策等決定過程の透明性等の確保及び県議会・議員との協議等の拡充に関する決議
 - 入札制度等県の発注方式の改善に関する決議

【諫早湾干拓事業における入植者選定に関する調査 特別委員会】

設置：平成23年9月定例会

〔委員長〕：高比良 元

〔副委員長〕：小林 克敏

〔委員〕：馬込 彰、織田 長、橋村松太郎、坂本 智徳、瀬川 光之、
徳永 達也、山田 博司、山口 初實、下条ふみまさ、
高見 健、堀江ひとみ、前田 哲也

【付議事件】諫早湾干拓事業における財団法人長崎県
農業振興公社が行った入植者選定及びそれ
に対する県の関わりについて

～主な論議事項～

○諫早湾干拓地公募要件

- 公募条件に新規参入者を認めることが妥当であったか。
- リース農地を将来的に売却することが適当であるか。
- 公募に対する応募状況の知事への報告について

○諫早湾干拓地農業者選考委員会

- 委員会を非公開とし、議事録を作成しなかったことの妥当性
- 入植者決定に係る審査の公平性は確保されているか。
- 入植者決定のボーダーの決定について
- 決定後における審査結果の公表は必要ではなかったか。

○農業委員会における「農業経営基盤強化促進事業 申出書」の承認

- 農業委員会における承認過程の妥当性
- 承認要件は具備されていたのか。
- 承認後の計画の実現状況の検証について
- 農業生産法人の認定要件不備に対する是正指導はどうされていたか。

《特別委員会④》

—平成25年定例会において設置された特別委員会—

【離島・半島地域振興特別委員会】

設置：平成25年5月定例会月議会

〔委員長〕：山本 啓介
〔副委員長〕：深堀 浩
〔委員〕：宮内 雪夫、八江 利春、橋村松太郎、楠 大典、江口 健、
堀江ひとみ、山田 朋子、松島 完、中島 浩介

【付議事件】 ①離島・半島地域振興対策
②国境離島新法(仮称)制定対策
③半島振興法の調査対策

～主な論議予定事項～

- 離島の振興を図るうえで必要な対策に関すること
- 半島地域の振興を図るうえで必要な対策に関すること
- 国境離島新法(仮称)の制定へ向け、必要な対策に関すること
- 半島振興法の改正・延長へ向け、必要な調査に関すること

【防衛関連産業振興等雇用対策特別委員会】

設置：平成25年5月定例会月議会

〔委員長〕：小林 克敏
〔副委員長〕：織田 長
〔委員〕：三好 徳明、馬込 彰、野本 三雄、山田 博司、久野 哲、
外間 雅広、中村 和弥、西川 克己、浜口 俊幸、
松本 洋介

【付議事件】 ①防衛関連産業の振興対策
②雇用及び地域活性化対策

～主な論議予定事項～

- 自衛隊早期退職者対策に関すること
- 防衛関連産業振興対策に関すること
- 自衛隊の災害活動等にかかる啓発活動に関すること

《協議会》

【条例制定検討協議会】

〔座長〕:友田 吉泰

〔副座長〕:中村 和弥

〔委員〕:織田 長、高比良 元、高見 健、外間 雅広、堀江ひとみ、
小森 明人、前田 哲也

【設置目的】 議員が提案する条例にかかる政策立案機能の充実を図るため、当該立案に関する協議または調整を行う。(内規第2条)

～主な取り組み～

- 障害のある人もない人も共に生きる平和な長崎県づくり条例の制定へ向けた検討
- 関係団体や一般県民の皆さんを含めた意見交換会を県内各地で数度にわたり実施
- 本年5月に全会一致で可決・成立、来年4月1日より施行
- 障害や障害のある人に対する県民の皆様の理解を深め、障害の有る人に対する差別を禁止し、差別をなくすための施策の基本となる事項を定めた。
- 障害の有る無しに関わらず、誰もが社会を構成する一員としてあらゆる社会活動に参加することができる共生社会の実現に寄与することを目的

【広聴広報協議会】

〔座長〕:松島 完

〔副座長〕:松本 洋介

〔委員〕:山口 初實、山田 朋子、川崎 祥司、中島 浩介、
山本 啓介

【設置目的】 議会の広聴広報活動の充実を図るため、当該活動に関する協議又は調整を行うこと。(内規第2条)

～主な取り組み～

- 議会報告会の開催へ向けた企画立案及び運営
 - 議会報告会の実施に係る全ての企画・運営方法についての検討及び実施
- ながさき県議会だより(新聞による広報)の編集及び発行
 - 紙面構成や掲載記事について、編集会議の開催等により、協議会委員自ら検討・作成
- インターネット広報の充実へ向けた検討
 - 県議会ホームページへのこどものページの設置に関し、ページのコンセプト、構成等について検討
 - ユーストリームを活用した委員会中継へ向けた検討

～ご静聴ありがとうございました～

本日いただいた貴重なご意見等については、今後の議会活動の中で参考とさせていただき、県政がより良いものとなるよう、議員一丸となって取り組む所存です。本日は誠にありがとうございました。